



イノシシに出会った時は…

八幡東区
八幡西区では、



どうして被害がなくなるらない?



主に、住宅地に隣接する
山路～血倉山～河頭山～金剛山の山沿いでイノシシを捕獲しています。

①近づかない

ほとんどの場合はしばらくすると自然と山に帰っていきます。犬などを連れていると、敵と判断して攻撃しえることがあるので、十分に注意してください。



約100ヶ所に
箱わな
(通年捕獲)

八幡東・西区 捕獲頭数	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
	244	94	143	202	286

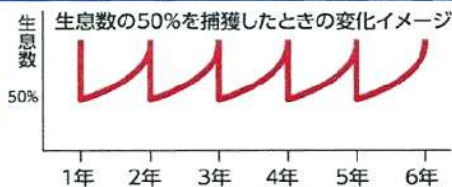
これだけ捕獲しても
イノシシによる被害は無くなりません。

なぜか?

それは…イノシシが
とても繁殖能力が高い動物だからです。

- 早い性成熟
- 高い妊娠率
- 多い産子数
- 基本的に年1産
- 1歳までに約50%が死亡

捕獲しても
次の年には
元の数に戻って
しまいます。



農林水産省「野生鳥獣被害防止マニュアル」参照

捕獲するだけでは、根本的な解決にはなりません。

だから



イノシシを近づけない工夫をし、
イノシシと上手に付き合っていく
ことが大切です。

中面にヒントを記載しています。



イノシシの出没情報やご相談は…

- ◆八幡東区役所 総務企画課 広報広聴係 ☎ 661-0039
- ◆八幡西区役所 総務企画課 広報広聴係 ☎ 642-0039
- ◆西部農政事務所 農産係 ☎ 693-9912

イノシシを呼び寄せない環境づくりが大切です。

地域みなさんで力を合わせ、イノシシが近づきにくい環境を作りましょう!!



① 餌付けをやめよう!

イノシシが街なかに出てくる最大の目的はエサです。食べ物のない場所はイノシシにとって魅力がありません。

「故意の餌付け」だけでなく、「知らないうちに行っている餌付け」に注意

● エサを与えない

- ・人慣れしてしまい、頻繁に出没するようになる。
- ・予想もしていない動きでケガをさせられる可能性がある。



● 犬やネコのエサを正しく管理

- ・片付けまで責任をもって行う。
- ・エサを放置しない。



● 家庭菜園の管理

- ・柵などを仮設し、侵入を防ぐ。



● ゴミ出しマナーの徹底

- ・袋の口をきちんと結ぶ
- ・ゴミ出しの時間を守る
- ・柵の利用や金属製のゴミ箱の利用も効果的。



② イノシシの隠れ場所をなくそう!

・地域の皆さんで協力し、草刈りや清掃を行う。



③ イノシシの侵入を防ごう!

・イノシシの侵入路や自宅の侵入してほしくない場所に、柵やトタン、ネットなどを設置。



人間とイノシシがともに
幸せに暮らすために
「棲み分け」が必要です。

